

スポーツプレス2月号「日本小学生バドミントン 優勝！！」

1月に開催された全国大会において宮城県代表として出場した横倉ジュニアバドミントンスポーツ少年団の選手たちの大会へ向けた意気込みと活躍の様子をご紹介します。

『日本小学生バドミントンフェスティバル in くまがや』

出場選手の一言コメント!&大会結果

【女子ダブルス6年生以下 木村・鈴木ペア(宮城県代表)】

◆^{きむら}木村 ひなの さん



(北郷小学校6年生)
『昨年は決勝で負けて悔しい思いをしました。今年は1回戦から気を抜かず戦い優勝します!』写真右

◆^{すずき まなか}鈴木 愛香 さん

(荒浜小学校6年生)
『去年は負けてしまったので今年の試合は優勝目指してパートナーと協力し、声かけしながら試合に臨み優勝します!』写真左

◆^{やまざき はるひ}山崎 遙陽 さん

(岩沼西小学校6年生)
『今まで練習してきたことが無駄にならないように、2人で力を合わせラリーを続け、あきらめないで羽根を取りたいです。』写真右

◆^{やすだ みさき}安田 美咲 さん

(荒浜小学校6年生)
『初めて全国大会に行くので、ベスト8目指して頑張りたいです。』写真左

【女子ダブルス6年生以下 山崎・安田ペア(宮城県代表)】



【女子ダブルス5年生以下 佐藤・渡部ペア(宮城県代表)】



◆^{さとう}佐藤 ^ねもも音 さん

(北郷小学校5年生)

『昨年の全国大会では悔しい
思いをしたので、今年は賞状
をもらえるよう頑張ります!』
写真右

◆^{わたなべ}渡部 ^{ゆりの}友里乃 さん

(那智が丘小学校5年生)

『全国でも賞状もらえるよう
に、全力でがんばります!』
写真左

【女子ダブルス6年生以下 木村・鈴木ペア **優勝!**】



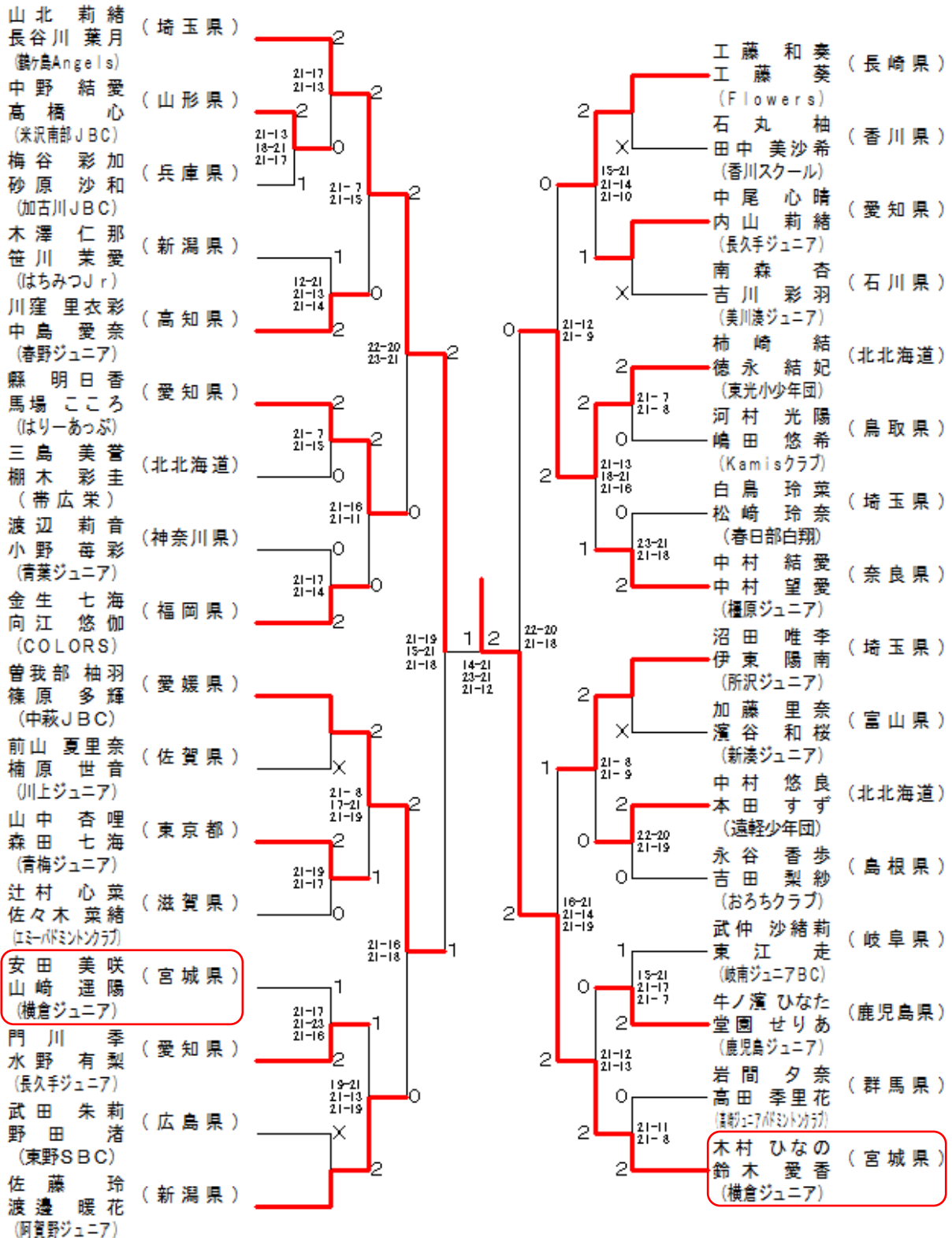
木村・鈴木ペアは昨年準優勝の悔しさを晴らす見事な全国優勝でした。

おめでとうございます。また、出場した選手の皆さんも日頃の練習の成果を発揮し全力を尽くしてがんばりました。

多くの大会が中止になるなか、今大会は新型コロナウイルス感染症対策を行いながらの大会
出場となりました。少しでも早くスポーツが普通に行える日常に戻ることを願いつつ、横倉ジュニアバドミントンスポーツ少年団の今後のさらなるご活躍を期待しています。

【大会結果】

女子ダブルス6年生以下



女子ダブルス5年生以下

